



小郡市立大原中学校 令和8年5月11日 第4号

大原中学校だより

校長 末崎 謙次



【学校教育目標】自走と共生に必要な資質・能力を身につけた生徒の育成

自分たちで創る、仲間と創る。私たちの体育大会

いよいよ大原中学校が一年で一番熱くなる「体育大会」が近づいてきました。グラウンドや体育館から聞こえてくる皆さんの活気ある声に、先生たちも日々元気をもらっています。練習から本番までの期間、失敗やぶつかり合いも含めて、皆さんがどんな成長を見せてくれるのかとても楽しみにしています。

4月27日(月)の体育大会オリエンテーション、5月7日(木)の結団式では、「いよいよ始まるぞ」という心地よい緊張感が伝わってきました。今年の体育大会スローガンは「共走 ～楽しめ!駆けぬけ!心一つに大原 run～」です。学年を越えた縦割りのチームで生まれるドラマと熱い思いを、これからの練習にぶつけていってください。

絆を深める「種目決め」



みんなで真剣に話し合っています

体育大会の第一の関門「種目決め」。「クラスのみんなが輝けるには」を考え、互いの個性や得意・不得意をパズルのように組み合わせ、いっしょにプロセスこそが、まさにクラスづくりの第一歩です。納得いくまで話し合ったその過程を大切にしてください。実はこの「あーでもない、こーでもない」と知恵を出し合う時間こそが、クラスの絆を深めるための大切な時間です。今週から種目練習も始まったようです。クラスの団結力の見せ所です。

ひたむきに、そして楽しく。応援練習と「パラパラ炭坑節」

応援リーダーたちは「どうすれば心が一つになるか」と、毎日頭を抱えながら作戦を練っています。最初は恥ずかしそうにしていた人も、少しずつ声が出るようになり、仲間と息を合わせようとする姿が増えてきました。学年を越えて教え合ったり、上手くてきた時に自然と拍手が起こったりする場面もあり、体育大会に向けた温かい



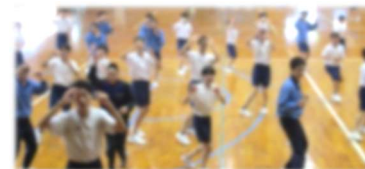
オリエンテーションの様子



パラパラ炭坑節も上手になってきました

雰囲気が広がっています。応援やダンスは、「みんなで心をつなげる活動」です。仲間を励ましたり、困っている人に声をかけたりすることも、とても大切な力です。完成したカッコいい演舞の裏にある、そんなひたむきな毎日にこそ、本当の価値があるのだと思います。

また、昼休みには体育委員長を中心に「パラパラ炭坑節」の自由練習も行われ、学年を越えて楽しく踊る姿が見られます。生徒自身で考え、自発的に行事を盛り上げようとする姿勢が学校全体に広がっており、とても頼もしく感じます。上手いかずに落ち込む時こそ、仲間と本音でぶつかり合って一緒に乗り越えていってください。



学年を超えてみんなで楽しんでいます

係会での心温まるエピソード

体育大会を支えるのは、競技に出る選手や応援リーダーだけではなく、先日行われた係会のテント係での出来事です。自分の担当を終えた上級生が、まだ作業が終わっていない下級生のところへ行き、自然と手伝う素敵な場面がありました。周りを見て仲間のためにサッと動く先輩たちの姿は、後輩の目にも焼き付いているはずです。当日は、競技や応援はもちろん、準備や放送、招集など、裏方として駆け回る生徒たちの「自分たちで運営する姿」にもぜひご注目ください。

健康と安全のために：熱中症対策について

今週も厳しい暑さが予想されます。熱中症への対策は、一人ひとりの意識も欠かせません。みんなで安全に体育大会を楽しみましょう。

<生徒の皆さんへ>

自分の体調は自分で守ることも大切な役割です。「喉が渇く前に水分を摂る」「少しでも具合が悪ければ、すぐに先生やリーダーに言って休む」ことも大切です。周りの友達の様子がおかしい時は、すぐに先生を呼んでください。

<保護者の皆様へのお願い>

生徒たちが安全に、元気に体育大会を終えるためには、ご家庭でのお力添えが必要です。

十分な睡眠と朝食：疲労や朝食抜きは熱中症を引き起こす大きな要因となります。夜は早めに休ませ、朝は朝食をとってから登校させていただきますようご協力をお願いします。

多めの水分・塩分補給：大きめの水筒をご用意ください。スポーツドリンクや塩分チャージタブレットなどの持参も可能です。

ご家庭での温かい声かけ：練習でクタクタになって帰宅した子どもへの「今日はどうだった?」「よく頑張ってるね」の一言が、一番のパワーになります。

休ませることも大切です：朝の段階で体調が優れない場合や微熱がある場合などは、無理をさせずにお家で休ませてください。

※当日のプログラムは、お子様を通じて事前に配布します。また、テトルで電子データを配布する予定です。当日配布はございません。ご了承ください。